

11 / 2 (水) の行事



報道発表資料の配付日時 10月28日 (金)

発表項目 (行事名)	退職予定自衛官の農業分野におけるインターンシップの実施について
概要	<p>◆行事の目的 十勝総合振興局では、多様な人材の農業参画を図るため、雇用労働力の確保が課題となっている農業現場において、令和元年度より自衛隊帯広地方協力本部及び北海道農業協同組合中央会帯広支所と連携し、退職予定自衛官を対象とした農業現場でのインターンシップを実施しています。 本年度についても、次のとおり実施しますので、お知らせします。</p> <p>◆行事の概要</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)11月2日(水) 10:00~15:40</p> <p>2 場所 十勝清水町農業協同組合(清水町南2条1丁目8番地) (株)十勝清水すくすくライフ(清水町字御影南4線61番地4) JA十勝清水町にんにく乾燥貯蔵施設【にんにくファクトリー】 (清水町御影南2線77番地) (株)清水町農業サポートセンター(清水町清水第1線50番地1)</p> <p>3 内容 10:00~ 十勝清水町農業協同組合(オリエンテーション) 10:30~ (株)十勝清水すくすくライフ 11:15~ JA十勝清水町にんにく乾燥貯蔵施設【にんにくファクトリー】 13:10~ (株)清水町農業サポートセンター 14:40~ 自衛隊OBとの意見交換等 15:40~ インターンシップ終了</p> <p>4 参加者 退職予定自衛官8名</p>
参考	(株)清水町農業サポートセンターでのみ農業機械による作業体験を予定しており、他の施設は、概要説明及び視察となります。
報道(取材)に当たってのお願い	家畜防疫及び、土壌病害虫等侵入防止の観点から、オーバーシューズ等を準備しますので、農場等への到着時間及び人数を事前に担当にご連絡ください。 また、取材に当たっては、マスクの着用など新型コロナウイルス感染症防止にご協力をお願いします。
留意事項	同時配付 同時レク 記者レク
その他	
担当(連絡先)	北海道十勝総合振興局産業振興部農務課(担当者:岡田、河原) ダイヤルイン 0155-27-8612(内線:2717、2718)

区分	添付資料名	項目 (いずれかに○をしてください)
	実施要領・インターンシップ行程表	<input checked="" type="checkbox"/> 1 2 3 4

※ 項目の内容は次のとおり

[1 同時送信する 2 記者室へ提供する 3 担当係にて保管する 4 FAX送信する]

※ 項目3の「担当係で保管する」は資料にできない場合(冊子類・CD-ROM等)のこと。

退職予定自衛官の農業分野におけるインターンシップ実施要領

1 目的

十勝総合振興局では、多様な人材の農業参画を図るため、雇用労働力の確保が課題となっている農業現場において、令和元年度より自衛隊帯広地方協力本部及び北海道農業協同組合中央会帯広支所と連携し、退職予定自衛官の雇用促進の取組を進めている。

今年度は、自衛隊帯広地方協力本部と十勝総合振興局の共催により、退職予定自衛官を対象とした農業インターンシップを実施し、農業を体験するとともに、地域の特徴的な取組みを学び、農業への関心及び就業意欲の向上を図る。

2 開催時期

令和4年（2022年）11月2日（水）10：00～15：40

3 対象

自衛隊帯広地方協力本部管内に所属する退職予定の自衛官（8名）

4 インターンシップ先

十勝清水町農業協同組合（清水町南2条1丁目8番地）

乳牛預託組織 ～ （株）十勝清水すくすくライフ（清水町字御影南4線61番地4）

農産物処理加工施設 ～ JA十勝清水町にんにく乾燥貯蔵施設【にんにくファクトリー】
（清水町御影南2線77番地）

コントラ組織 ～ （株）清水町農業サポートセンター
（清水町清水第1線50番地1）

5 共催

自衛隊帯広地方協力本部、北海道十勝総合振興局

6 協力

北海道農業協同組合中央会帯広支所

7 内容

- 10時00分 ～ 開会挨拶、JA十勝清水町概要説明
- 10時30分 ～ （株）十勝清水すくすくライフの概要説明・施設視察
- 11時15分 ～ JA十勝清水町にんにく乾燥貯蔵施設（にんにくファクトリー）の概要説明・施設視察
- 12時05分 ～ 昼食（1時間）
- 13時10分 ～ （株）清水町農業サポートセンターの概要説明・作業体験等
- 14時40分 ～ 自衛隊OBとの意見交換
- 15時40分 ～ 閉会

※ 詳細につきましては別添行程表をご参照願います。

8 その他

当日につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮し、マスクの着用、手指の消毒（消毒液の持参）などの対策を講じた上でインターンシップを実施いたします。

また、家畜防疫の観点から、牧場・牛舎立ち入りの際はオーバーシューズを着用いたします。

退職予定自衛官インターンシップ 行程表

退職予定自衛官（8名予定）
自衛隊随行者（5～7名程度）

随行者 十勝総合振興局（2～3名）
北海道農業協同組合中央会帯広支所（1名）

令和4年11月2日（水）

